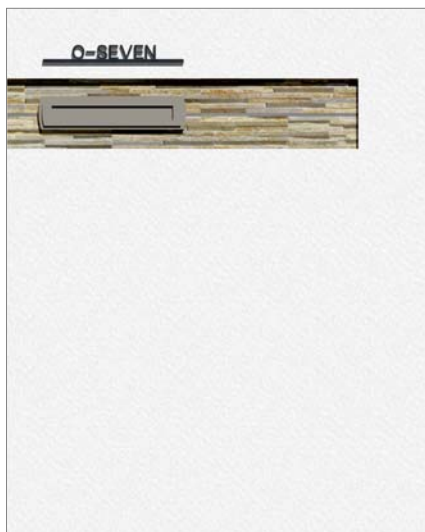


門柱・門袖デザイン-5

扉の一部を凹ませる方法



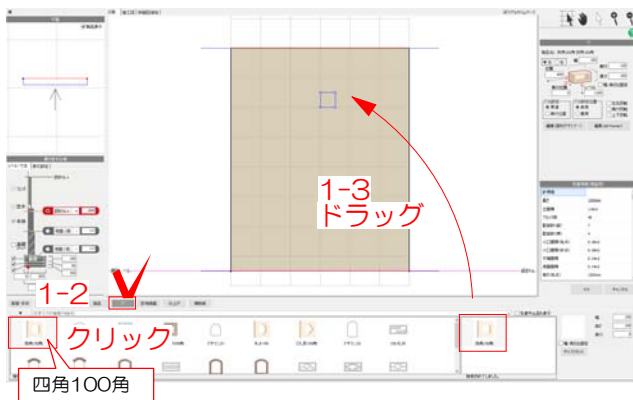
1 凹んでいる形を作る

扉デザイナーで穴を配置し、凹んでいる形を設定します。

2 タイルなどの貼材部分を作る

凹ませた部分に製品を配置しタイルなど貼材部分を作成します。

※凹んでいる部分の色・材質が異なる場合のみ作業します。



1 凹んでいる形を作る

1-1 門袖をWクリックして扉の設定画面を起動します。

1-2 「穴」ボタンをクリックし凹ませたい形状の穴を選択します。

1-3 画面上にドラッグして配置します。

1-4 配置した穴を選択すると画面右に詳細が表示されます。サイズを入力します。
※四隅に表示される頂点をドラッグしてもサイズ変更が出来ます。

1-5 位置とレベルを入力します。
※ドラッグで位置を移動することも出来ます。



1-6 穴の設定の「奥行位置」にチェックを入れます。

奥行位置に凹ませる寸法を入力します。

例：30凹ませたい場合は「-30」と入力
※数値は－（マイナス）で入力しないと凹みが出来ません。



扉を一部凹ませることができました。

凹んでいる部分も同じ仕上げ(色・材質)の場合は、これで完成です。

2 タイルなどの貼材部分を作る

※凹んでいる部分の色・材質が異なる場合のみ作業します。



2-1 「製品」ボタンをクリックし四角の製品を選びます。

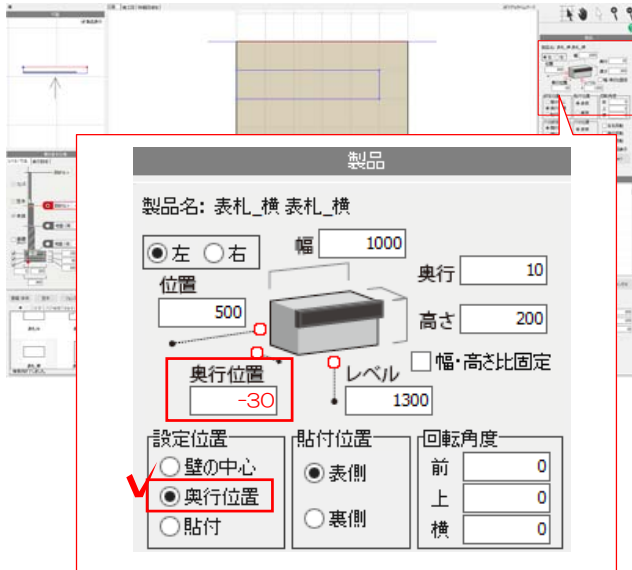
例：エクステリア一般→表札
→一般表札→表札_横

2-2 画面上にドラッグして配置します。



2-3 1で配置した穴と同じサイズ、同じ位置に調整します。

※配置した製品によって奥行の寸法も調整して下さい。

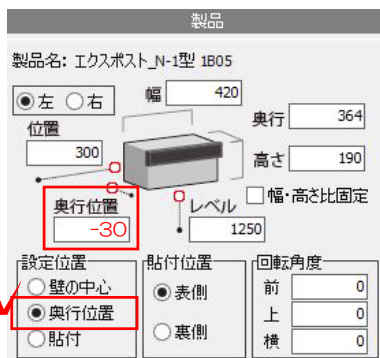


2-4 製品の設定の「奥行位置」にチェックを入れます。

奥行位置に1で配置した穴と同じ寸法を入力します。

例：30凹ませた場合は「-30」と入力

凹んでいる部分に貼材の図形を作成できました。

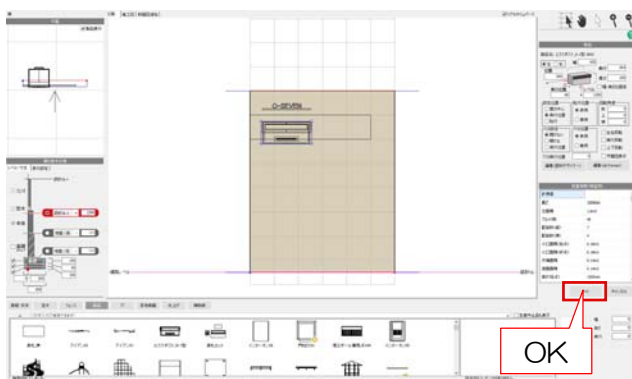


その他必要な製品などを配置します。

※凹ませた部分に製品を配置する場合は、奥行位置を調整しましょう。

 「扉に製品を配置」で検索

 「3D文字」で検索



設定が完了後右下のOKをクリックします



eE-Painterで凹ませた部分のテクスチャを変更しましょう。